

製品名: RSK2 マウスモノクローナル抗体

カタログ番号: AMM81055

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,ICC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	80kDa

抗原情報

遺伝子名	RSK2
別名	RPS6KA3; CLS; RSK; HU-3; RSK2; MRX19; ISPK-1; p90-RSK2; pp90RSK2; MAPKAPK1B; S6K-alpha3
遺伝子 ID	6197.0
SwissProt ID	P51812
免疫原	大腸菌で発現したヒト RSK2 の精製された組み換え断片。

背景

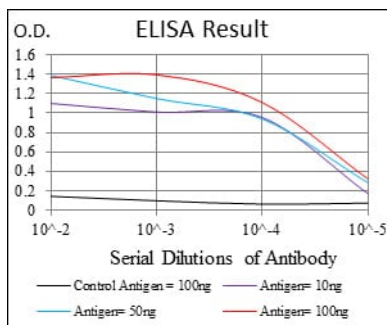
この遺伝子は、RSK（リボソーム S6 キナーゼ）ファミリーに属するセリン / スレオニンキナーゼをコードしています。このキナーゼ

は2つの異なるキナーゼ触媒ドメインを有し、マイトジェン活性化キナーゼ (MAPK) シグナル伝達経路のメンバーを含む様々な基質をリン酸化します。このタンパク質の活性は、細胞の増殖と分化の制御に関与していることが示唆されています。この遺伝子の変異は、コフィン・ローリー症候群 (CLS) と関連付けられています。

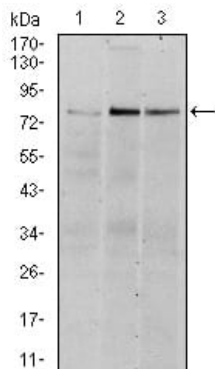
研究分野

MAPK シグナル伝達経路

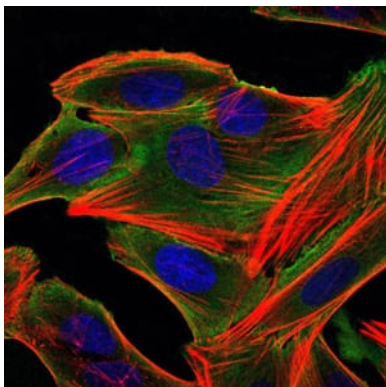
画像データ



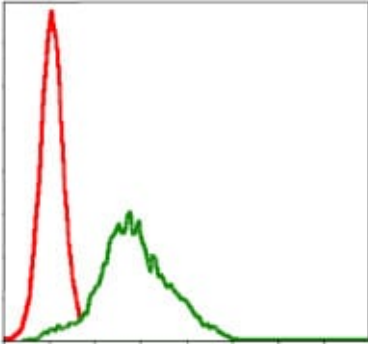
黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



Hela (1)、MCF-7 (2)、および HepG2 (3) 細胞溶解物に対する RSK2 マウス mAb を使用したウエスタンブロット分析。



RSK2 マウス mAb (緑) を用いた HepG2 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



RSK2 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した HepG2 細胞のフローサイトメトリー分析。